4-679-184-**01** (1)

ビデオレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CLIÉ

PEGA-VR100K

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～8ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、ACコードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

すぐにネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**

➡

❶ 電源を切る
❷ 電源プラグをコンセントから抜く
❸ ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）、または販売店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意

火災

感電

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

風呂･シャワー室での使用禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

当該ソフトウェアをご使用いただく前に、必ずソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

- □ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- □ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- □ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- □ 本機に付属のクリエ用ソフトウェアは、対象のクリエ以外には使用できません。
- □ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご容赦ください。

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に“ メモリースティック ”に録画されていることを確認してください。

記録内容の補償はできません

本機や“ メモリースティック ”などを使用中、万一これらの不具合により録画されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について

別売りのチューナーやビデオプレーヤーなどを接続して録画する場合、放送局側で録画禁止が設定されている番組、または「1回だけ録画可能」な番組（Copy Once）の録画はできません。また、録画防止機能（コピーガード）のついているソフトウェアからの録画もできません。

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

ACコードを傷つけない

ACコードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

禁止

- 本機と机や壁などの間にはさみこんだりしない。
- ACコードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- ACコードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、ACコードが傷んだら、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）に交換をご依頼ください。

付属のACコードやACパワーアダプター以外は使用しない

火災や感電の原因になります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、ACパワーアダプターや接続ケーブルを抜いて、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）、または販売店にご相談ください。

禁止

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。内部の点検や修理は、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）、または販売店にご依頼ください。

分解禁止

雷が鳴りだしたら、本機やACパワーアダプターに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
また、コンセントの定格を越えて使用しないでください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACパワーアダプターにさわらない

感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに置かない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置くなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

幼児の手の届かない場所に置く

挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまが触らぬようにご注意ください。

コード類は正しく配置する

ACコードや接続ケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長時間使わないときは、ACパワーアダプターを抜く

長時間使用しないときは安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は、ACパワーアダプターを抜く

ACパワーアダプターを接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

ACコードや接続ケーブルをACパワーアダプターに巻きつけない

断線や故障の原因となることがあります。

禁止

通電中の本機やACパワーアダプターに長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

禁止

本機やACパワーアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

⚠注意 **下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

ACパワーアダプターを水のある場所に置かない

水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使うと、火災や感電の原因となります。

アンテナの工事は販売店に相談する

アンテナが倒れた場合、感電するおそれがあるなどアンテナ工事には技術と経験が必要です。必ず販売店にご相談ください。

目次

はじめに 10

こんなことができます 10

箱の中身を確認する 12

各部のなまえ 13

接続と準備 15

接続と準備の流れ 15

1. アンテナをつなげる 16

本機のみを壁のアンテナコネクタに
接続する場合 17

すでにビデオデッキやテレビが壁の
アンテナコネクタに接続されて
おり、本機を新たに接続する場合
.... 18

2. テレビや外部機器などと
つなげる 20

3. ACパワーアダプターを
つなげる 22

4. 電源を入れる／切る 23

5. 時計を合わせる 23

6. クリエで設定をする 24

ソフトウェアをクリエに
インストールする 24

チャンネルを設定する 27

操作 32

予約録画をする 32

画面の見かた 32

予約情報を設定する 34

予約情報の変更・取り消しをする ... 41

“ メモリースティック ”の
空き容量を確認する 42

「Video Utility」のメニュー項目 .. 43

「TVscape」を使って
予約情報を設定する 45

手動録画する 46

再生する 48

その他 50

使用上のご注意 50

困ったときは 51

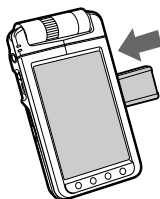
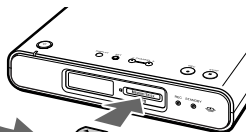
自己診断表示について
（アルファベットで始まる
表示が出たら）............................. 54

保証書と
アフターサービス 57

主な仕様 58

はじめに

こんなことができます

本機はテレビ番組などを“ メモリースティック ”に録画することができる、テレビチューナー内蔵のビデオレコーダーです。

ご注意

- クリエで予約情報を設定するためには、付属のインストールCD-ROMから「Video Utility」をクリエにインストールする必要があります。
- 本機では“ メモリースティック ”に録画されている動画の再生はできません。
- “ メモリースティック ”を出し入れするときや、本機の各ボタンを押すときは、本機を手で押さえて動かないようにしてください。

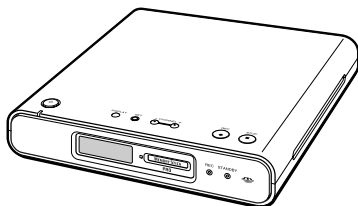
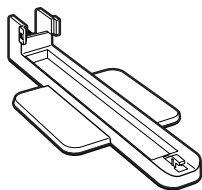
ヒント

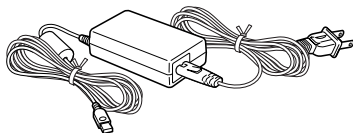
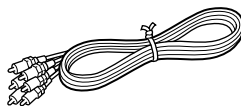
- 本機のLINE IN（入力）コネクタを使えば、外部機器の映像を録画することができます。
- 本機はVHF（1ch～12ch）、UHF（13ch～62ch）アナログチューナーを内蔵しています。BS放送など上記以外のチャンネルを録画したい場合はお使いのBSチューナーなどを本機につないでください。
- デジタルチューナーからの映像の録画はアナログケーブル経由で行います。BSデジタル放送のデジタルハイビジョン放送も、地上波放送と同等の画質で本機に入力されます。

本機についての最新情報は
ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）のホームページをご覧ください。詳しくは裏表紙をご覧ください。

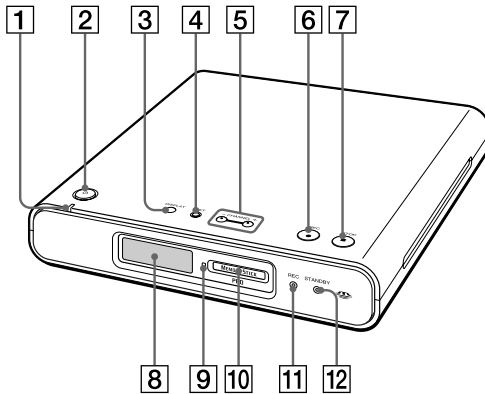
箱の中身を確認する

以下のものがすべてそろっているかご確認ください。
万が一、不足しているものがありましたら、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）にご連絡ください。

- ビデオレコーダー（1）

- スタンド（1）

- アンテナケーブル（F型コネクタ付き同軸ケーブル）（1）
（以下、アンテナケーブルと呼びます。）

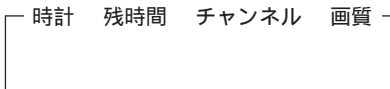
- ACパワーアダプター（1）
（1式：ACコード含む）

- AVケーブル（1）

- インストールCD-ROM（1）
- 取扱説明書（本書）
- カスタマー登録はがき（保証書）

各部のなまえ

前面

1 **電源ランプ**
電源を入れると緑色にしばらく点滅したのち、点灯します。

2 ⏻ **(電源) ボタン**
電源の入／切を行います。

3 DISPLAY**ボタン**
このボタンを押すたびに次のように表示窓の表示が切り換わります。

→ 時計→ 残時間→ チャンネル→ 画質

4 SET**ボタン**
長押しすると時計設定モードになります。また、設定内容を決定するときにもこのボタンを押します。

5 CHANNEL＋／－**ボタン**
本機で受信中の映像のチャンネルを切り換えるときに押します。

6 REC●**ボタン**
本機で受信中の映像を録画するときに押します。

7 STOP■**ボタン**
本機で受信中の映像の録画を停止するときに押します。

8 **表示窓**

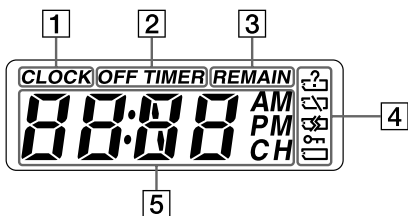
9 **“ メモリースティック ”ランプ**
“ メモリースティック ”に読み書きしているときにオレンジ色に点灯します。

10 **“ メモリースティック ”スロット**
“ メモリースティック ”を入れます。

11 REC**ランプ**
本機で受信中の映像を録画しているときに、赤色で点灯します。

12 STANDBY**ランプ**
予約録画待機中および予約録画中のときは、赤色で点灯します。

次のページにつづく

表示窓

1 CLOCK
現在時刻を表示します。

2 OFF TIMER
録画中にOFF TIMERを設定すると表示されます。

3 REMAIN
録画時間の残り時間が表示されます。

4 **本機に入れた“ メモリースティック ”の状態を表示します。**

：本機では使えない“ メモリースティック ”が入っています。

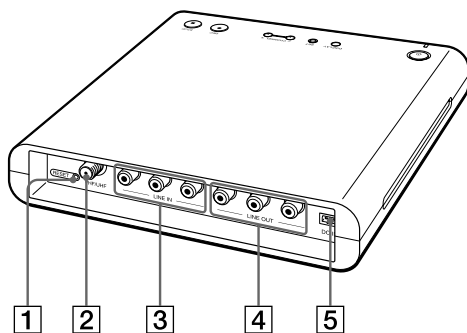
：“ メモリースティック ”が入っていません。

：“ メモリースティック ”が正常に認識されていません。

：“ メモリースティック ”が書き込み禁止になっています。

：“ メモリースティック ”が入っています。

5 **時刻の**AM/PM**を表示したり、チャンネルを表示します。**

後面

1 RESET**ボタン**
本機をリセットするときに押します。

ご注意

- RESETボタンは尖ったもので押さず、スタイラスなどで押してください。
- RESETボタンを押してリセットすると、お買い上げ時の状態になりますので、再度設定をやり直してください。詳しくは、「5. 時計を合わせる」（23ページ）、「チャンネルを設定する」（27ページ）をご覧ください。

2 VHF/UHF**コネクタ**

3 LINE IN **（入力）コネクタ**
外部機器などをつなぎます。

4 LINE OUT **（出力）コネクタ**
テレビをつなぎます。

5 DC IN**コネクタ**

接続と準備

接続と準備の流れ

本機をお使いになる前に必要な準備や操作の大まかな流れを以下に示します。

1 アンテナをつなげる（16ページ）
本機のVHF/UHFコネクタと壁のアンテナコネクタを接続します。

2 テレビや外部機器などとつなげる（20ページ）
本機はお好みに応じてテレビや外部機器などと接続することもできます。接続しない場合は次の手順へお進みください。

3 ACパワーアダプターをつなげる（22ページ）
本機とACパワーアダプターをつなぎ、ACコードのプラグをコンセントにつなぎます。

4 電源を入れる／切る（23ページ）
本機の電源を入れたり切ったりします。

5 時計を合わせる（23ページ）
本機の時計の設定をします。

6 クリエで設定をする（24ページ）
付属のインストールCD-ROMから「Video Utility」をクリエにインストールしてから、“ メモリースティック ”と「Video Utility」を使ってチャンネルの設定を行います。

次ページの手順に従って、アンテナ、テレビ、外部機器、本機、ACパワーアダプターを接続し、付属のインストールCD-ROMを使ってクリエと本機の設定を行って、録画ができる準備をします。

1. アンテナをつなげる

テレビ番組を録画するには、本機のVHF/UHFコネクタと壁のアンテナコネクタを接続します。
接続のしかたは場合によって異なりますので、ご自分の使用環境に合わせて接続してください。

- 本機のみを壁のアンテナコネクタに接続する場合（17ページ）
- すでにビデオデッキやテレビが壁のアンテナコネクタに接続されており、本機を新たに接続する場合（18ページ）

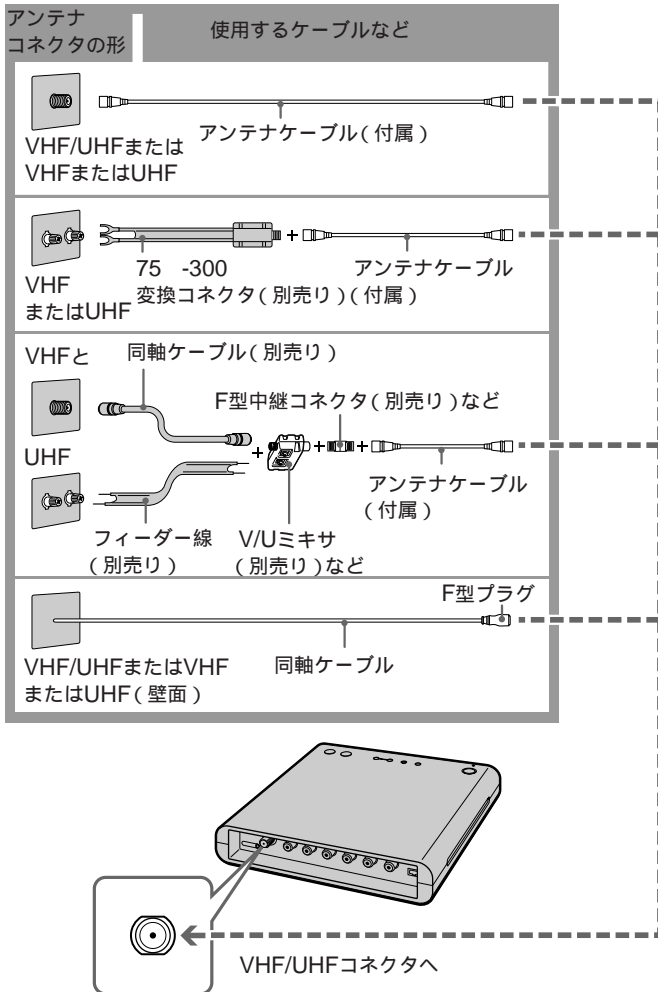
ご注意

アンテナケーブルは、必ず本機のVHF/UHFコネクタに接続してください。

本機のみを壁のアンテナコネクタに接続する場合

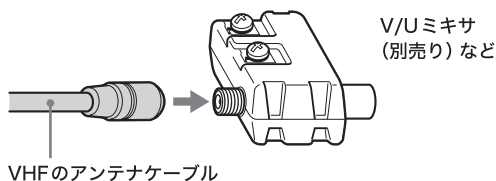
テレビアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナコネクタの形や使用するケーブルによって異なります。下の例から最も近いものを選び、接続してください。

なお、いずれにも当てはまらない場合は、販売店にご相談ください。

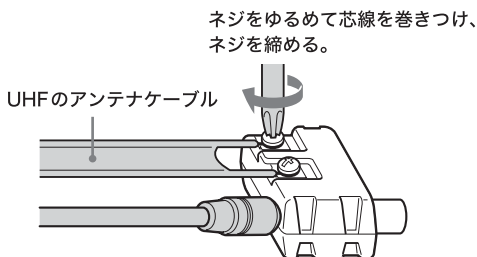
次のページにつづく

ご注意

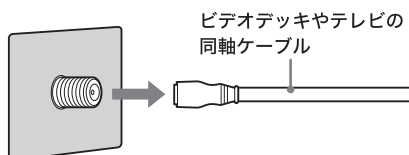
- フィーダー線は同軸ケーブルにくらべ雑音電波などの影響を受けやすく、信号が劣化します。できるだけ同軸ケーブルをご使用ください。
- フィーダー線をご使用になる場合は、本機からできるだけ離してください。
- フィーダー線をご使用になる場合は、長くなりすぎないようにご注意ください。

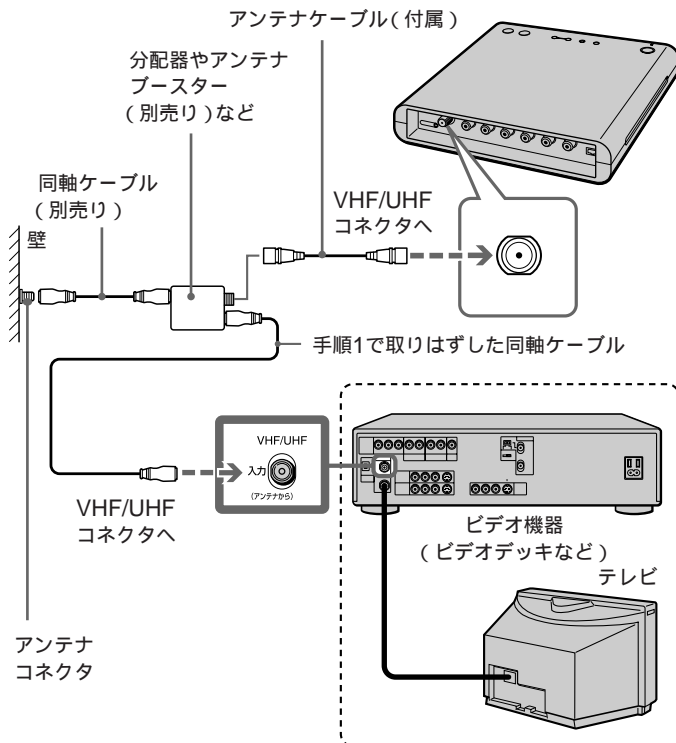
V/Uミキサをつなぐには

1 **VHFのアンテナケーブルをV/Uミキサにつなぐ。**

2 **UHFのアンテナケーブルをV/Uミキサにつなぐ。**

ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、
ネジを締める。

UHFのアンテナケーブル

すでにビデオデッキやテレビが壁のアンテナコネクタに接続されており、本機を新たに接続する場合

1 **壁のアンテナコネクタに接続されているビデオデッキやテレビの同軸ケーブルを取りはずす。**

2 テレビアンテナを接続する。

別売りの分配器やアンテナブースターなどを使ってテレビアンテナを接続します。壁のアンテナコネクタと分配器やアンテナブースターのつなぎ方は、壁のアンテナコネクタの形や使用するケーブルによって異なります。「本機のみを壁のアンテナコネクタに接続する場合」(17ページ)から、最も近いものを選び、接続してください。

ヒント

ビデオ機器をつなぐなど、テレビアンテナを分配すると電波が弱くなり、テレビの画面がチラチラしたり、斜めじまが入ることがあります。
この場合は、別売りのアンテナブースターをアンテナと本機の間につないでください。

2. テレビや外部機器などとつなげる

本機はお好みに応じてテレビや外部機器に接続することもできます。接続しない場合は、次の手順へお進みください。

ご注意

AVケーブル（付属）をテレビや外部機器と接続するときは、プラグの色とコネクタの色を合わせてください。

テレビと接続するには

本機とテレビを接続すると、以下のようなことができます。

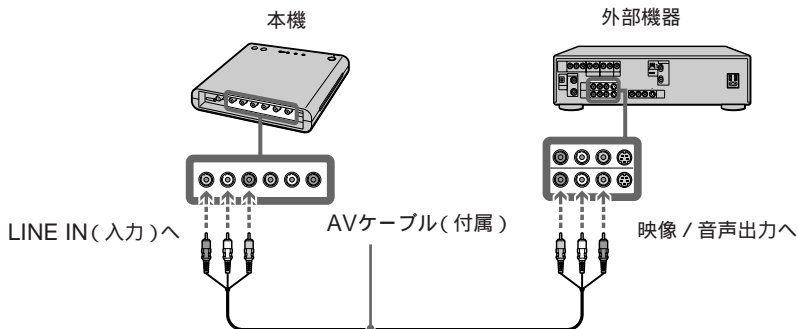
- 本機で受信している番組をテレビで見ることができます。
- 本機で録画中の番組をテレビで確認することができます。

接続する場合は、本機とテレビをAVケーブル（付属）を使用して以下のように接続します。

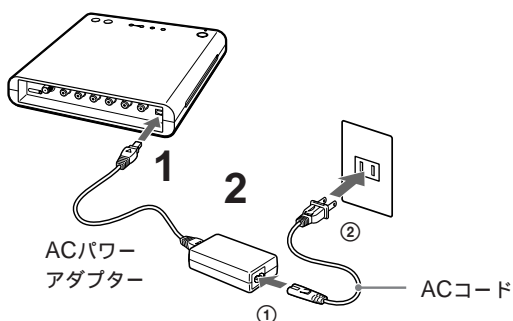
ご注意

本機では、“ メモリースティック ”に録画した動画を再生することはできません。

外部機器と接続するには

本機とビデオカメラ、BSチューナー、ビデオデッキなどの外部機器を接続すると、外部機器からの映像を本機で録画することができます。
接続する場合は、本機のLINE IN（入力）コネクタと外部機器の映像／音声出力コネクタをAVケーブル（付属）を使用して接続します。

ご注意

「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている映像は録画することができません。

3. ACパワーアダプターをつなげる

1 ACパワーアダプターを本機のDC INコネクタにつなぐ。

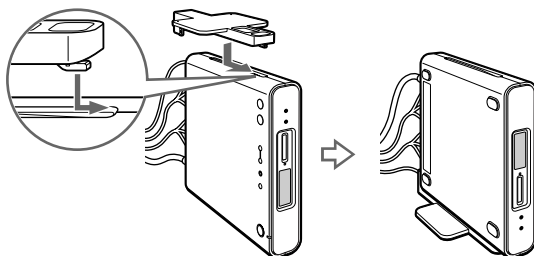
2 ACコードをACパワーアダプターにつなぎ（①）、ACコードのプラグをコンセントにつなぐ（②）。

ご注意

ACパワーアダプターをつなぐと、表示窓の時計が点滅します。時計を合わせるには、「5. 時計を合わせる」（23ページ）をご覧ください。

本機を縦置きにしたいときは

付属のスタンドを本機の右側面に取り付けると、本機を縦置きにすることができます。

スタンドを取り付けるには本機左側面を下にして置き、右側面の溝にスタンドの突起をはめ込み、矢印方向へスライドさせます。

ご注意

接続コードを全て接続してからスタンドを取り付けてください。

付属のスタンドは、本機の左側面に取り付けることもできます。

4. 電源を入れる／切る

本機の電源を入れるには、本機の⏻（電源）ボタンを押します。
電源が入ると、本機の電源ランプが緑色にしばらく点滅したのち、点灯します。電源ランプが点滅中はボタン操作ができません。

電源を切るには

本機の⏻（電源）ボタンを押して電源を切ってください。

5. 時計を合わせる

本機の時計を合わせるには、以下の手順に従って設定してください。

1 **本機の⏻（電源）ボタンを押す。**
本機の電源が入り、電源ランプが緑色にしばらく点滅したのち、点灯します。電源ランプが点滅中はボタン操作ができません。

2 SET**ボタンを長押しする。**
表示窓に時計設定モード（年設定）が表示されます。

3 CHANNEL＋／－**ボタンを押して「年」を合わせ、**SET**ボタンを押す。**
月設定が表示されます。

4 CHANNEL＋／－**ボタンを押して「月」を合わせ、**SET**ボタンを押す。**
日設定が表示されます。

5 CHANNEL＋／－**ボタンを押して「日」を合わせ、**SET**ボタンを押す。**
時間設定が表示されます。

次のページにつづく

6 CHANNEL＋／－**ボタンを押して「時間」を合わせ、**SET**ボタンを押す。**

分設定が表示されます。

7 CHANNEL＋／－**ボタンを押して「分」を合わせ、**SET**ボタンを押す。**

設定した時間が表示され、時計が動き出します。

秒まで正確に合わせるには、「分」を合わせ電話の時刻サービス（117番）などの時報に合わせてSETボタンを押します。

6. クリエで設定をする

次に、本機に付属のインストールCD-ROMから「Video Utility」をクリエにインストールし、クリエで予約情報を行うための初期設定および本機のチャンネル設定をします。

ソフトウェアをクリエにインストールする

本機に付属のインストールCD-ROMから「Video Utility」をクリエにインストールするには、以下の手順に従って操作してください。

ご注意

インストールする前に、クレードルまたはUSBケーブルでパソコンとクリエを接続し、HotSyncできる状態にしておく必要があります。クリエとパソコンの接続のしかたについて詳しくは、クリエに付属の「はじめにお読みください」をご覧ください。

1 **本機に付属のインストール**CD-ROM**をパソコンの**CD-ROM**ドライブなどに入れる。**

「インストールCD-ROM」画面が表示されます。

インストーラーの起動画面が表示されない場合は、インストールCD-ROM内の「Setup」（Setup.exe）をダブルクリックしてください。

2 ［クリエ用ソフトウェア］をクリックしたあと、「Video Utility」の［インストール］ボタンをクリックする。

「Video Utility」のインストールが始まります。

3 以降、画面の指示に従って操作する。

ユーザー名を選択する画面では、使用するユーザー名を選択します。

ご注意

複数のクリエをお使いの場合は、お使いのクリエごとにインストールを行ってください。

4 「インストールツール」画面の［終了］をクリックする。

確認画面が表示されたら［OK］をクリックしてください。

「インストールCD-ROM」画面が表示されます。

5 「インストールCD-ROM」画面の［終了］をクリックする。

「インストールCD-ROM」画面が閉じられます。続いて、HotSyncを行い、パソコンから「Video Utility」をクリエにインストールします。

6 クリエでHotSyncを実行する。

「Video Utility」がクリエにインストールされます。

HotSyncについて詳しくは、クリエに付属の「はじめにお読みください」をご覧ください。

ご注意

Movie Player用システムソフトウェアアップデートプログラムをインストールするには、「インストールCD-ROM」画面の［クリエ用ソフトウェア］をクリックしたあと、Movie Player用システムソフトウェアアップデートプログラムの［インストール］ボタンをクリックし、以降、画面の指示に従って操作してください。

次のページにつづく

カスタマー登録をする

カスタマー登録を行うには、「インストールCD-ROM」画面の［マニュアル］をクリックしたあと、カスタマー登録の［開く］をクリックし、表示された画面の指示に従ってください。

ご注意

オンラインカスタマー登録には、インターネットへの接続環境が必要です。

あとでカスタマー登録をするときは

ブラウザ画面右上の ✕ をクリックしてカスタマー登録画面を閉じてください。

カスタマー登録とは

ソニーへ本機の正規ユーザーとして登録することです。
登録をすると、最新のプログラムのダウンロードなど、登録カスタマー専用の各種サービスが受けられます。サービスの内容について詳しくは、クリエのホームページ（http://www.sony.co.jp/CLIE/）をご覧ください。
修理や使いかたのお問い合わせなど、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）をご利用になるには、必ずお客様の「お客様サポート番号（16桁）」、「カスタマーID（13桁）」のいずれかが必要になります。
また、本機に付属の保証書での保証期間はお買い上げ日から3か月ですが、カスタマー登録をすると保証期間が1年間となります。保証について詳しくは、「保証書とアフターサービス」（57ページ）をご覧ください。

カスタマー登録は以下の方法でもできます。

- 付属のカスタマー登録はがきを使う。
- インターネットに接続したあとに、あらためて付属のインストールCD-ROMを使ってオンラインカスタマー登録を行う。

チャンネルを設定する

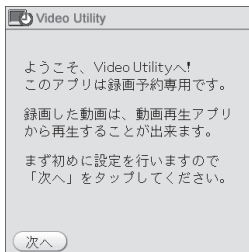
はじめて本機で録画を行う前に、以下の手順に従ってチャンネルを設定してください。
「地域名設定」画面でお住まいの地域を選択すると、その地域で受信できるVHF放送とUHF放送を自動設定できます。
このチャンネルの設定は、本機とクリエにインストールした「Video Utility」の両方に有効です。

本機はお買い上げ時には全チャンネル表示になっています。

1 “メモリースティック”をクリエに入れる。

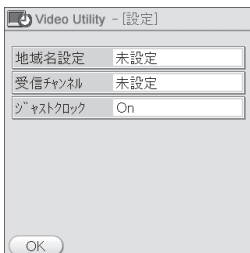
2 ホーム画面でVideo Util アイコンをタップする。

「Video Utility」のようこそ画面が表示されます。

ご注意

「Video Utility」のようこそ画面は初めて起動したときのみに表示されます。再度チャンネルを設定するときは、「Video Utility」画面の右下にあるをタップして「設定」画面を表示させてください。

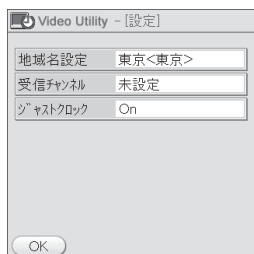
3 [次へ] をタップする。

「設定」画面が表示されます。

次のページにつづく

4 ［地域名設定］の［未設定］をタップする。

「地域名設定」画面が表示されます。

5 「地域名設定」画面の▲▼をタップして、本機を使用する地域をタップし、［OK］をタップする。

「設定」画面が表示されます。

6 ［受信チャンネル］の［未設定］をタップする。

「受信チャンネル設定」画面が表示されます。［地域名設定］で設定した標準チャンネルを確認します。

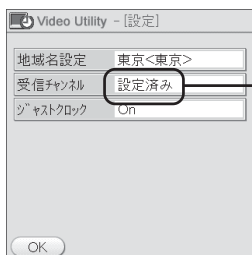
ご注意

□にすると、本機の表示窓および「Video Utility」の予約画面でチャンネルが表示されません。

受信チャンネルの表示番号を変更する場合には、以下の手順に従って設定してください。

1 変更するチャンネルをタップする。
「チャンネル」画面が表示されます。

2 変更する［受信］のチャンネル数字を確認し、［表示］をタップして、表示したい数字を右の数字キーをタップして入力して［OK］をタップする。
「受信チャンネル設定」画面が表示され、変更されたチャンネル名が表示されていることを確認してください。

3［OK］をタップする。
「設定」画面が表示されます。

7 ［OK］をタップする。

これでチャンネルの設定は完了です。

次のページにつづく

引き続き「ジャストクロック」を設定するときは、次ページの「「ジャストクロック」設定について」をご覧ください。
「ジャストクロック」を設定しないときは次の手順にお進みください。

8 クリエから“ メモリースティック ”を取り出す。

ご注意

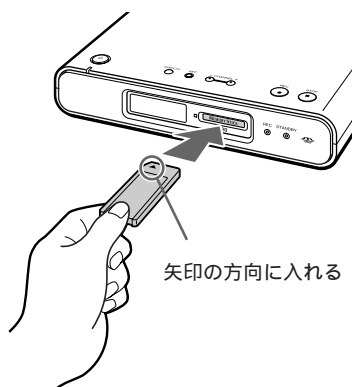
クリエ本体にある“ メモリースティック ”ランプが点灯しているときは“ メモリースティック ”を取り出さないでください。

9 本機の⏻（電源）ボタンを押す。

本機の電源が入り、電源ランプが緑色にしばらく点滅したのち、点灯します。

10 本機の“ メモリースティック ”スロットに“ メモリースティック ”を入れる。

本機の“ メモリースティック ”ランプが点灯し、設定が読み込まれます。

読み込みが終わると“ メモリースティック ”ランプが消灯します。

ご注意

- “ メモリースティック ”に書き込み中は本機の“ メモリースティック ”ランプが点灯しますので、点灯中は絶対に“ メモリースティック ”を取り出さないでください。
  “ メモリースティック ”ランプが点灯中に“ メモリースティック ”を取り出すと、“ メモリースティック ”内のデータが消えたり、壊れたりすることがあります。
- “ メモリースティック ”を取り出すときは、奥に押し込んでから急に指を離さないでください。“ メモリースティック ”が急に飛び出すことがあります。

これで準備は完了です。

「ジャストクロック」設定について

「設定」画面の［ジャストクロック］では、NHK教育テレビの正午および午後7時の時報を使って本機の時計を修正する機能を有効にしたり無効にしたりすることができます。
以下の手順に従って設定を行ってください。

1 “ メモリースティック ”をクリエに入れる。

2 ホーム画面でVideo Util アイコンをタップする。

「Video Utility」画面が表示されます。

ご注意

「Video Utility」のようこそ画面は、初めて起動したときのみに表示されます。

3 「Video Utility」画面右下にある をタップする。

「設定」画面が表示されます。
［ジャストクロック］の［On］をタップして、［On］（有効）または［Off］（無効）を選びます。

ご注意

- 本機はお買い上げ時には「ジャストクロック」設定が［Off］（無効）の状態になっています。「ジャストクロック」設定をお使いの場合は、上記の手順で［On］（有効）をお選びください。
- 「ジャストクロック」の設定情報を本機に記録させるためには、クリエで設定情報を書き込んだ“ メモリースティック ”を本機に入れてください。
- 以下の場合は、「ジャストクロック」設定を［On］（有効）にしても本機の時計の自動修正が行われません。
  - 正午および午後7時に時報が送信されない場合
  - 本機の時計設定の時間が2分以上ずれている場合
  - 正午および午後7時に本機の電源が入っている場合
  - 正午および午後7時に録画中の場合

操作

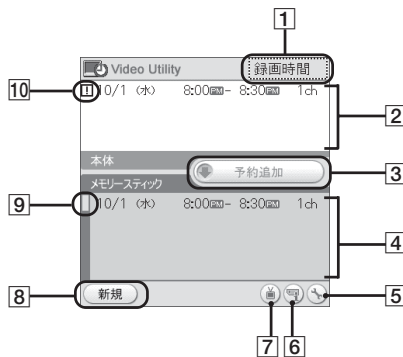
予約録画をする

「Video Utility」では、番組の予約情報の設定や変更、取り消しができます。
また、複数の“ メモリースティック ”に同じ予約情報の設定を入れることもできます。

ご注意

本機は“ メモリースティック ”に記録された予約情報に従って予約録画を行います。予約録画をする際には必ず予約情報を書き込んだ“ メモリースティック ”を本機に入れてください。

画面の見かた

ホーム画面でVideo Util アイコンをタップすると、「Video Utility」のメイン画面が表示されます。

1 **ここをタップすると、表示内容が［録画時間］、［タイトル］、［録画モード］（画質／音質）で切り換えられます。**

2 **予約リスト（バックアップリスト）：クリエ本体に設定されている予約情報が表示されます。**

3 **［予約追加］ボタンをタップすると、クリエ本体に設定されている予約情報を“メモリースティック”に追加することができます。**

4 **予約リスト：“メモリースティック”内に設定されている予約情報が表示されます。**

5 **をタップすると「設定」画面が表示され、［地域名設定］、［受信チャンネル］、［ジャストクロック］が変更できます。**

6 **をタップすると「メモリースティック空き容量」画面が表示され、［録画モード］（画質）ごとの録画可能時間が表示されます。**

7 **をタップすると「TVscape」が起動します。「TVscape」を使って予約情報を設定することもできます。（45ページ）**

ヒント

クリエに「TVscape」をインストールするとが表示されます。

8 **［新規］ボタンをタップすると、「新規予約」画面が表示され、新規の予約情報を設定することができます。**

9 **“メモリースティック”の空き容量に応じた録画可能状態を表示します。**

録画が可能です。

録画が途中で切れてしまうときに表示されます。

録画ができないときに表示されます。

10 **は“メモリースティック”に予約情報が追加できない場合（以下）に表示されます。**

- “メモリースティック”に同じ予約時間の範囲の予約情報が設定されている場合。
- クリエに“メモリースティック”が入っていない場合。
- クリエに入れた“メモリースティック”が書き込み禁止になっている場合。
- クリエに入れた“メモリースティック”の空き容量が充分にない場合。
- クリエに入れた“メモリースティック”に予約情報が既に20件設定されている場合。

は、“メモリースティック”に予約情報が追加できる場合に表示されます。

予約情報を設定する

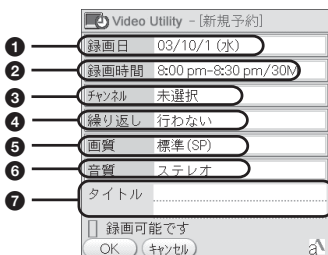
「Video Utility」を使って新規に予約情報を設定するには、以下の手順に従って操作してください。

1 **“ メモリースティック ”をクリエに入れる。**

2 **ホーム画面でVideo Util アイコンをタップする。**

「Video Utility」画面が表示されます。

3 **［新規］をタップする。**

「新規予約」画面が表示されます。

4 **❶［録画日］の枠で囲まれている部分をタップする。**

「録画日」画面が表示されます。

5 録画を開始する月日をタップする。

設定した［録画日］が「新規予約」画面に表示されます。

6 ❷［録画時間］の枠で囲まれている部分をタップする。

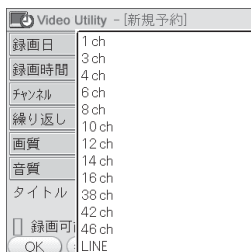
「録画時間」画面が表示されます。

7 ▲または▼をタップして、［録画開始時刻］と［録画終了時刻］の時、分を設定し、［OK］をタップする。

設定した［録画時間］が「新規予約」画面に表示されます。

1件の予約情報で設定できる時間は最長2時間です。

8 ❸［チャンネル］の枠で囲まれている部分をタップして、チャンネルを選ぶ。

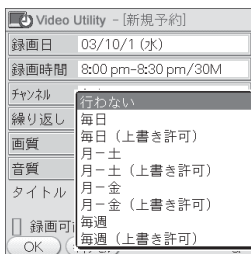
選択した［チャンネル］が「新規予約」画面に表示されます。

ヒント

［チャンネル］に表示されるチャンネルを変更するには、「チャンネルを設定する」（27ページ）をご覧ください。

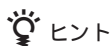
操作

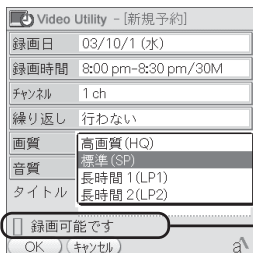
次のページにつづく

9 ❹［繰り返し］の枠で囲まれている部分をタップして、繰り返しの設定を選ぶ。

設定した［繰り返し］が「新規予約」画面に表示されます。

繰り返しの設定で（上書き許可）を選ぶと、同じ番組は常に上書きされ、最新のものだけが“ メモリースティック ”内に記録されます。

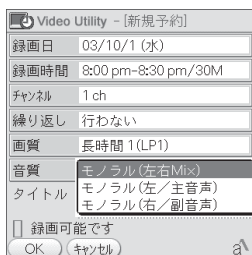
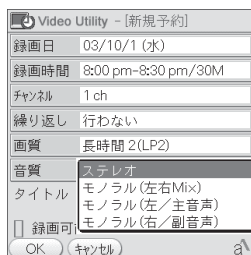
10 ❺［画質］の枠で囲まれている部分をタップして、画質の設定を選ぶ。

設定した［画質］が「新規予約」画面に表示されます。

ヒント

［画質］を選ぶことによって録画可能時間が変わります。“ メモリースティック ”の空き容量で番組のすべてを録画できない場合は、空き容量で録画可能な時間が表示されます。

11 ❻ ［音質］の枠で囲まれている部分をタップして、音質の設定を選ぶ。

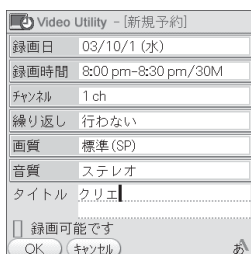
設定した［音質］が「新規予約」画面に表示されます。

ヒント

［音質］は、［画質］の設定が［長時間1（LP1）］または［長時間2（LP2）］の時に選ぶことができます。［画質］の設定が［高画質（HQ）］、［標準（SP）］の場合、音声はステレオで録音されます。

［画質］が［長時間1（LP1）］の場合

［画質］が［長時間2（LP2）］の場合

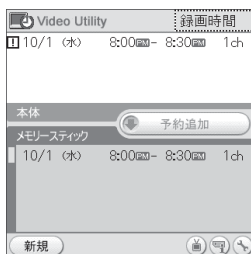
画質	音質
高画質（HQ）	ステレオ
標準（SP）	ステレオ
長時間1（LP1）	モノラル（左右Mix） モノラル（左／主音声） モノラル（右／副音声）
長時間2（LP2）	ステレオ モノラル（左右Mix） モノラル（左／主音声） モノラル（右／副音声）

次のページにつづく

12 タイトル（番組名など）を入力するときは、❼［タイトル］の入力欄をタップして入力する。

ヒント

［タイトル］入力欄に可能な文字数は全角13文字、半角26文字です。

13 [OK] をタップする。

「Video Utility」画面の［本体］と［メモリースティック］両方の予約リストに、設定した予約情報が表示されます。

ヒント

- 続けて別の予約情報の設定を行うには、［新規］をタップして手順3から13に従って操作してください。
- 予約情報は、クリエ本体の予約リスト（バックアップリスト）には100件、“ メモリースティック ”には20件まで設定することができます。
- クリエ本体の予約リスト（バックアップリスト）および“ メモリースティック ”に設定された予約情報は予約された日時が過ぎると自動的に消去されます。

ご注意

- 予約の時間が連続するときは、前に録画される番組の最後1分間は録画されません。予約と予約の間の時間設定は1分間以上あけてください。
- 録画時間の重なっている複数の予約情報を“ メモリースティック ”に設定することはできません。

14 クリエから“ メモリースティック ”を取り出す。

ご注意

クリエ本体にある“ メモリースティック ”ランプが点灯しているときは“ メモリースティック ”を取り出さないでください。

15 本機の“ メモリースティック ”スロットに“ メモリースティック ”を入れる。

本機の電源が入っていない状態（電源ランプが消灯している時）では、“ メモリースティック ”を入れたあと、本機のSTANDBYランプが赤色に点灯し、予約録画の待機中になります。
本機に電源が入った状態（電源ランプが点灯している時）では、“ メモリースティック ”を入れたあと、約5秒間本機の表示窓に予約情報の件数が表示されます。（例、予約情報が3件設定されている場合では、本機の表示窓に「r03」と表示されます。）本機の⏻（電源）ボタンを押して電源を切ると、本機のSTANDBYランプが赤色に点灯し、予約録画の待機中になります。

設定した予約時間になると録画が開始されます。録画中は本機のRECランプが赤色で点灯します。その間“ メモリースティック ”は取り出さないでください。

ご注意

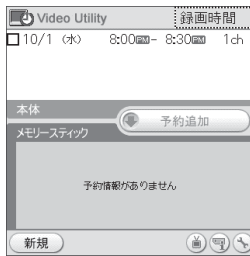
- 本機は電源の入った状態（電源ランプが点灯している時）では予約録画ができません。予約録画の待機中に手動で電源を入れた場合には、録画開始時間前までに必ず⏻（電源）ボタンを押して本機の電源を切り、STANDBYランプが赤色に点灯することを確認してください。
- 本機では、“ メモリースティック ”に入っている予約情報の確認、変更、削除はできません。

先にクリエ本体のみに予約情報を設定したときは

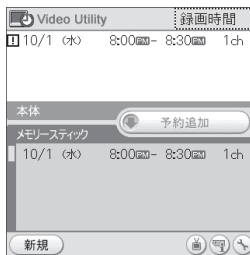
“ メモリースティック ”を持っていない時などは、先に「Video Utility」でクリエ本体のみに予約情報を設定し、後から“ メモリースティック ”を使って本機に予約情報を設定することもできます。
設定するには、以下の手順に従って操作してください。

1 **「予約情報を設定する」（34ページ）の手順2から12を行う。**

2 **[OK] をタップする。**

「Video Utility」画面の［本体］の予約リスト（バックアッププリスト）に設定した予約情報が表示されます。

3 **“ メモリースティック ”をクリエに入れる。**

4 **［本体］の予約リストから“ メモリースティック ”に追加する予約の□をタップして☑にしてから、［予約追加］をタップする。**

画面下の［メモリースティック］の予約リストに追加した予約情報が表示されます。
これで“ メモリースティック ”に予約情報が追加されました。

以降、「予約情報を設定する」の手順14から15（39ページ）を行ってください。

予約情報の変更・取り消しをする

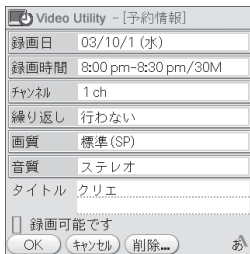
設定した予約情報の内容を変更・取り消しするときは、以下の手順に従って操作してください。

1 **“ メモリースティック ”をクリエに入れる。**

2 **ホーム画面でVideo Util アイコンをタップする。**

「Video Utility」画面が表示されます。

3 **画面下の［メモリースティック］内に表示されている予約リストから、変更・取り消しをする予約情報をタップする。**

「予約情報」画面が表示されます。

4 **•予約情報の設定を変更するには**

変更する項目をタップして、内容を変更し［OK］をタップする。

［キャンセル］をタップすると変更された内容は反映されません。

ご注意

ここで変更した内容はクリエ本体の予約リスト（バックアップリスト）内にある予約情報には反映されません。

ヒント

クリエ本体の予約リスト（バックアップリスト）内にある予約情報も同様の手順で変更することができます。

• 予約情報を削除（取り消し）するには

［削除］をタップする。

“ メモリースティック ”内の予約情報およびクリエ本体の予約リスト（バックアップリスト）内の予約情報のいずれもこの手順で削除することができます。

“ メモリースティック ”の空き容量を確認する

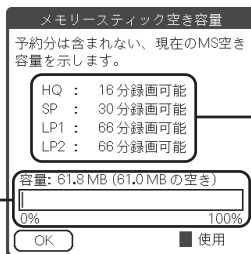
本機で使う“ メモリースティック ”の空き容量を確認するには、以下の手順に従って確認してください。

1 **“ メモリースティック ”をクリエに入れる。**

2 **ホーム画面でVideo Util アイコンをタップする。**

「Video Utility」画面が表示されます。

3 **画面右下の をタップする。**

「メモリースティック空き容量」画面が表示されます。

4 [OK] **をタップする。**

「Video Utility」画面が表示されます。

「Video Utility」のメニュー項目

ここでは、「Video Utility」固有のメニュー項目を説明します。クリエのアプリケーションに共通のメニュー項目については、クリエに付属の「クリエ読本」をご覧ください。

[予約] メニュー

本体内の全予約情報削除	クリエ本体内にある予約情報が全て削除されます。
MS**内の全予約情報削除**	“ メモリースティック ”内にある予約情報が全て削除されます。
複製	“ メモリースティック ”内にある全ての予約情報と設定情報を、他の“ メモリースティック ”に全て複製することができます。 複製するには以下の手順に従って操作してください。 **ご注意** 複製先の“ メモリースティック ”に予約情報と設定情報がある場合に複製を行うと、以前の予約情報と設定情報は消去されますのでご注意ください。 **1 複製する予約情報がある“ メモリースティック ”をクリエに入れる。** **2 ホーム画面で**Video Util **アイコンをタップする。** 「Video Utility」画面が表示されます。 **3 メニュー アイコンをタップして、[予約] メニューの [複製] をタップする。** 「確認」画面が表示されます。 **ご注意** メニュー表示の操作方法はお使いのクリエによって異なる場合があります。詳しくは、クリエに付属の「はじめにお読みください」をご覧ください。 **4** [OK] **をタップする。「確認」画面が表示されたら、“ メモリースティック ”を取り出す。** **5 複製を行う“ メモリースティック ”をクリエに入れてから** [OK] **をタップする。** 複製が行われ、完了すると「情報」画面が表示されます。 **6** [OK] **をタップする。**

次のページにつづく

［オプション］メニュー

設定	［地域名設定］、［受信チャンネル］、［ジャストクロック］の設定を変更することができます。
エラー表示	“ メモリースティック ”内にあるエラー情報を表示します。
Video Utility**について**	「Video Utility」のバージョン情報を表示します。

「TVscape」を使って予約情報を設定する

「TVscape」はクリエでテレビ番組表を見るためのアプリケーションです。本機に対応している「TVscape」を使えば、番組情報から予約情報の設定を簡単に行うことができます。

本機に対応している「TVscape」は、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（http://www.nccl.sony.co.jp/）のダウンロードページで入手してください。

ご注意

「TVscape」を使って本機の予約情報を設定するには、「TVscape」の設定と予約する日の番組表のダウンロードを行ってください。「TVscape」の使い方について詳しくは、「TVscape」に付属のHTML形式のマニュアルをご覧ください。

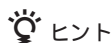
手動録画する

予約情報の設定を行わずに手動でテレビ番組を録画するには、以下の手順に従って操作してください。

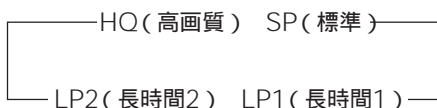
1 本機の⏻（電源）ボタンを押す。

電源が入り、電源ランプが緑色にしばらく点滅したのち、点灯します。

2 本機に“ メモリースティック ”を入れ、CHANNEL＋／－ボタンで録画する番組のチャンネルまたは外部入力を選ぶ。

ヒント

本機のLINE IN（入力）コネクタにつないだ機器から録画するときは、CHANNEL＋／－ボタンで「LINE」を選びます。

3 DISPLAYボタンを押して画質設定モードを選ぶ。

CHANNEL＋ボタンを押すたびに、以下のように表示されます。

ご注意

手動録画でLP1（長時間1）、LP2（長時間2）の画質を選択した場合には、音声の選択ができません。LP1、LP2を選んだ場合は、音声の録音はモノラルになります。また録画する番組がステレオ放送の場合は［左右Mix］、2か国語放送の場合は［左／主音声］が録音されます。

4 REC●ボタンを押す。

録画が始まり、RECランプが赤色に点灯します。

録画を停止するまで、または“ メモリースティック ”の容量がいっぱいになるまで録画が続きます。

最長で2時間まで録画ができます。

ご注意

録画中に［画質］の変更をすることはできません。

録画を停止するには

STOP■ボタンを押します。録画が停止すると、RECランプが点滅したのちに消灯します。

ご注意

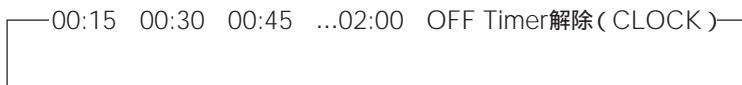
本機のSTOP■ボタンを押した後も、しばらくは“ メモリースティック ”に書き込みを行います。
“ メモリースティック ”に書き込み中は本機の“ メモリースティック ”ランプが点灯しますので、点灯中は絶対に“ メモリースティック ”を取り出さないでください。
“ メモリースティック ”ランプが点灯中に“ メモリースティック ”を取り出すと、“ メモリースティック ”内のデータが消えたり、壊れたりすることがあります。

決めた時間だけ録画する

録画中に再度REC●ボタンを押すと、一定時間録画したあとで自動的に録画を停止することができます。（OFF Timerモード）
OFF Timerモードは15分単位で録画時間を変更することができます。

最長で2時間まで録画ができます。

OFF Timerモードを使うには、録画中にREC●ボタンを押して「OFF TIMER」を点灯させてください。
時間が表示されたら、REC●ボタンを押して止めるまでの時間を選びます。REC●ボタンを押すたびに15分ずつ時間が増えます。
お好みの録画時間が表示されましたらSETボタンを押してください。

→00:15→00:30→00:45→…02:00→OFF Timer解除（CLOCK）

録画が終了してカウンターが「00:00」になると、自動的に録画が止まります。

OFF Timerモードを変更／解除するには

OFF Timerモードで録画中に時間を変更するには、REC●ボタンを押して時間が点滅表示されたら再度REC●ボタンを押して止めるまでの時間を選び、SETボタンを押します。
OFF Timerモードを解除するには、REC●ボタンを数回押して「CLOCK」を表示します。

操作

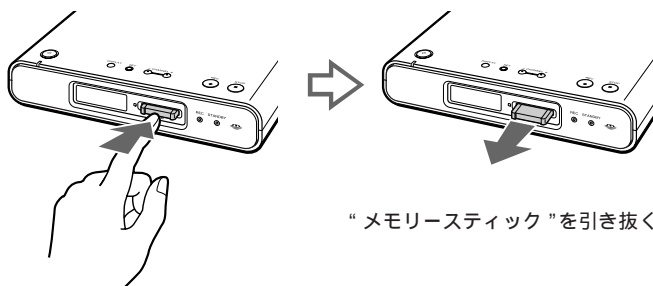
再生する

本機で録画したテレビ番組などの動画は、クリエに付属の「Movie Player」で再生することができます。
再生をするには、以下の手順に従って操作してください。

「Movie Player」の使い方について詳しくは、クリエに付属の、パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Movie Player」をご覧ください。

ご注意

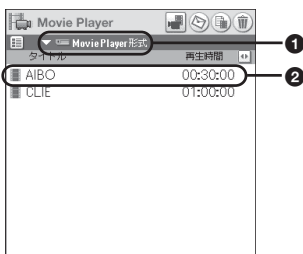
本機で録画した番組は、以下のクリエに付属の「Movie Player」では再生することができません。
PEG-NX60、NX70V、NX73V、NX80V、NZ90、TG50
上記のクリエで「Movie Player」を使って再生するには、本機に付属のインストールCD-ROMからMovie Player用システムアップデートプログラムをクリエにインストールしてください。
最新情報についてはネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）のホームページをご覧ください。詳しくは裏表紙をご覧ください。

1 本機の“ メモリースティック ”スロットから録画の終わった“ メモリースティック ”を取り出す。

ご注意

“ メモリースティック ”ランプが点灯していないことを確認してから、“ メモリースティック ”を押し込んでください。“ メモリースティック ”ランプが点灯中に“ メモリースティック ”を取り出した場合、“ メモリースティック ”内のデータが消えたり、壊れたりすることがあります。

2 取り出した“ メモリースティック ”をクリエに入れる。

3 ホーム画面でMovie Play アイコンをタップする。

「Movie Player」画面が表示されます。

4 ❶動画形式選択ボタンをタップして［Movie Player形式］を選び、表示されたリストの中から再生したい❷タイトルをタップする。

再生画面が表示され、再生が始まります。

動画を削除するには

見終わった番組などの動画を削除するには、「Movie Player」のリスト画面の をタップして、表示されたリストの中から削除するタイトルの □ をタップして ☑ にしてから、［削除］をタップします。

操作

その他

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。
- 異常に高温な場所。
- 熱器具の近く。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビといっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。その場合は離して使用してください。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。
- 縦置きの際は付属のスタンドなどでしっかり固定し、ケーブルなどで引っ張られて転倒しないようにご注意ください。

キャビネットを傷めないために

- 重いものを載せない。
- ぶつけないように。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。

結露（露つき）について

部屋の暖房を入れた直後など、本機内部に水滴がつくことがあります。これを結露（露つき）といいます。このときは、正常に動作しないばかりでなく、“ メモリースティック ”や本機の部品を傷めることがあります。

本機を使わないときは、“ メモリースティック ”を取り出しておいてください。
結露が生じたときは、“ メモリースティック ”を取り出し、電源を入れたまま約30分放置し、再び電源を入れ直してからお使いください。もし何時間たっても正常に動作しないときは、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）にご相談ください。

結露が起きやすいのは下記のような場合です

- 本機を設置した直後
- 暖房した直後
- エアコンの冷風が直接本機にあたっているとき
- 寒いところから暖かいところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多いとき
- 梅雨の時期

結露が起きそうなときは

本機が部屋の温度になじむまで、電源を入れたまま2時間以上放置してください。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

本機は、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じた時はすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

困ったときは

録画できない、あるいは機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故障と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。
それでも具合が悪いときは、ネットワークコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）のサポート情報をご覧ください。詳しくは、裏表紙をご覧ください。

電源

症状	原因／対策
電源が入らない。	→ ACパワーアダプターと本機の接続が正しく行われているか確認してください。

録画・予約

症状	原因／対策
新規予約ができない。	→ クリエ本体内には100件、“ メモリースティック ”内には20件までしか予約情報は設定できません。予約情報を消すか“ メモリースティック ”を入れ換えて予約情報の設定をやり直してください。 →“ メモリースティック ”の書き込み禁止タブを動かして、書き込み可能にしてください。 → 録画時間が2時間以上に設定されている場合、予約を受け付けません。 → 録画時間が重なる予約情報が“ メモリースティック ”内にある場合、予約を受け付けません。予約情報はクリエ本体のみに追加されます。
予約したのに録画されていない。	→ 予約録画待機中に30分以上の停電が起きた場合、本機の時計が止まってしまい録画されません。時計を合わせ直してください。 →“ メモリースティック ”が正しく入っているか確認してください。 →“ メモリースティック ”の空き容量が充分か確認してください。 → 録画する番組に録画制限がかかっている場合があります。本機の表示窓に表示されるエラー表示を確認してください。 → 本機の時刻設定が正しいか確認してください。正しくない場合は、時計を合わせ直してください。

次のページにつづく

症状	原因／対策
予約した内容が途中で切れている。	→ 予約録画中に停電が起きて30分以内に回復した場合、回復時から録画が行われます。 →“ メモリースティック ”の空き容量が不足している場合は、番組の最後まで録画できないことがあります。
予約したとおりに録画されない。	→ 電源が接続されているか確認してください。 → 本機がスタンバイ状態になっているか確認してください。
「録画終了時間を1分早めますか？」というアラートが表示される。	→ 予約の時間が連続するときは、前に録画される番組の最後の1分間は録画されません。詳しくは38ページをご覧ください。
“ メモリースティック ”が認識されない。	→“ メモリースティック ”を１度取り出し、再度入れてみてください。 →“ メモリースティック ”の端子部を綿棒などで清掃してみてください。
録画する番組の画質を変更したい。	→「画質」は、高画質（HQ）、標準（SP）、長時間1（LP1）、長時間2（LP2）に変更できます。詳しくは、「予約情報を設定する」（34ページ）または「手動録画する」（46ページ）をご覧ください。
録画する番組の音声を変更したい。	→ 録画するときに音質の設定を変更するには、クリエの「Video Utility」の「予約情報」画面の［画質］で［長時間1（LP1）］、または［長時間2（LP2）］を選ぶと、以下の項目を設定することができます。 • ［画質］が［長時間1（LP1）］の場合 ［音質］：モノラル（左右Mix）／モノラル（左／主音声）／モノラル（右／副音声） • ［画質］が［長時間2（LP2）］の場合 ［音質］：ステレオ／モノラル（左右Mix）／モノラル（左／主音声）／モノラル（右／副音声）
複製ができない。	→ クリエに“ メモリースティック ”が入っていない、または複製元の“ メモリースティック ”内に予約情報が存在していないといった場合、複製ができません。また複製を行うと複製先の“ メモリースティック ”内の予約情報と本機の設定が全て上書きされますので、ご注意ください。

再生

症状	原因／対策
ステレオ放送または2か国語放送を録画したものの音声が切り換えられない。	→ クリエの「Movie Player」で、「設定」画面のステレオ音声の設定を確認してください。

テレビ

症状	原因／対策
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	→ アンテナ線をしっかりつないでください。 → テレビを「ビデオ」の入力に切り換えてください。 → テレビの入力端子と本機のLINE OUT（出力）コネクタが正しく接続されているか確認してください。 → クリエの「Video Utility」でチャンネルが正しく設定されているか確認してください。詳しくは「チャンネルを設定する」（27ページ）をご覧ください。 → 本機の表示窓に「LINE」と表示されている場合、CHANNEL＋／－ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させてください。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い、または白黒になった。	→ アンテナをビデオデッキやテレビなどに分配して接続していると、電波が弱くなります。別売りのアンテナブースターを、アンテナと本機の間に接続してください。
引っ越し後、本機でテレビ放送を受信できなくなった。	→ 本機を使用する地域が変わってしまったときは、クリエの「Video Utility」でチャンネル設定をやり直してください。詳しくは「チャンネルを設定する」（27ページ）をご覧ください。
本機で受信しているテレビ放送に雑音が多い。	→ 付属のアンテナケーブルを使って、テレビアンテナをつないでいるか確認してください。 → アンテナ線は他のACパワーアダプターや接続ケーブルからできるだけ離してください。

自己診断表示について（アルファベットで始まる表示が出たら）

本機には自己診断機能がついており、異常が起きたときには表示窓にアルファベットと2桁の数字、または“メモリースティック”のマークが表示されます。その際は以下のように対応してください。下記以外の表示がされた場合は、ネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）へご連絡ください。

表示	原因／対応のしかた
E-00	ハードウェアの異常。 → 電源を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、本機後面のRESETボタンを押してください。
E-10	本機では使えない“メモリースティック”を入れた。または、データが壊れている。 →“メモリースティック”を交換してください。
E-11	“メモリースティック”の空き容量不足。 → クリエで“メモリースティック”内の不要なファイルを消してください。
E-12	“メモリースティック”内のファイルシステムの異常。 →“メモリースティック”を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、クリエの「CLIE Files」で“メモリースティック”を初期化（フォーマット）してください。
E-13	“メモリースティック”が書き込み禁止になっている。 → 書き込み可能な“メモリースティック”に交換してください。

表示	原因／対応のしかた
E-20	“ メモリースティック ”内の予約ファイルが読めない。 →“ メモリースティック ”を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、“ メモリースティック ”を交換してください。
E-22	予約録画時間の誤り。 → クリエの「Video Utility」で予約設定した録画時間を確認し、録画時間帯と録画時間の長さが合わない場合は予約をやり直してください。
E-23	“ メモリースティック ”内の設定ファイルが読めない。 → クリエの「Video Utility」で予約設定を確認し、予約をやり直してください。
E-32	録画できない（内部エラー）
E-33	録画しようとしている番組がコピーガードされている。 → 録画しようとしている番組にコピーガードが掛かっていないか確認してください。

表示	原因／対応のしかた
	本機では使えない“ メモリースティック ”が入っている。 → 本機に対応している“ メモリースティック ”を入れてください。
	“ メモリースティック ”が入っていない。 →“ メモリースティック ”を入れ直してください。
	“ メモリースティック ”の異常。 →“ メモリースティック ”を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、クリエの「CLIE Files」で“ メモリースティック ”を初期化（フォーマット）してください。
	“ メモリースティック ”が書き込み禁止になっている。 →“ メモリースティック ”の書き込み禁止タブを動かして、書き込み可能にしてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より3か月間です。カスタマー登録をしていただいたお客様は1年間になります。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書とネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）のホームページをもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはネットコミュニケーションカスタマーリンク（クリエ専用サポートセンター）へご連絡ください

ネットコミュニケーションカスタマーリンクについては、保証書をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理について

当社ではビデオレコーダーの修理は引取修理を行っています。
当社指定業者がお客様宅に修理機器をお引き取りにうかがい、修理完了後にお届けします。詳しくは、ネットコミュニケーションカスタマーリンクへご連絡ください。

部品の交換について

この製品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではビデオレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ネットコミュニケーションカスタマーリンクにご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名：**PEGA-VR100K
- **製造番号：**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**
- **「お客様サポート番号」**（16桁）**もしくは「カスタマーID」**（13桁）

主な仕様

システム

録画（映像圧縮）方式

MPEG4 Simple Profile

録音（音声圧縮）方式

MPEG AAC-LC

記録フォーマット

モバイルムービー
高画質（HQ）、標準（SP）、
長時間1（LP1）、長時間２（LP2）

録画モード

高画質(HQ)

ビットレート（ビデオ）：384kbps
フレームレート：15fps
フレームサイズ：320×240
サンプリングレート：24kHz
ステレオ／モノ：ステレオ
ビットレート（オーディオ）：128kbps

標準（SP）

ビットレート（ビデオ）：218kbps
フレームレート：15fps
フレームサイズ：320×240
サンプリングレート：24kHz
ステレオ／モノ：ステレオ
ビットレート（オーディオ）：64kbps

長時間1（LP1）

ビットレート（ビデオ）：96kbps
フレームレート：15fps
フレームサイズ：160×112
サンプリングレート：24kHz
ステレオ／モノ：モノ
ビットレート（オーディオ）：32kbps

長時間2（LP2）

ビットレート（ビデオ）：64kbps
フレームレート：15fps
フレームサイズ：176×144
サンプリングレート：24kHz
ステレオ／モノ：ステレオ／モノ
ビットレート（オーディオ）：64kbps

録画時間

128Mバイトの“ メモリースティック ”
使用時

高画質（HQ） 約30分
標準（SP） 約60分
長時間1（LP1） 約130分
長時間2（LP2） 約130分

256Mバイトの“ メモリースティックPRO ”
使用時

高画質（HQ） 約55分
標準（SP） 約105分
長時間1（LP1） 約230分
長時間2（LP2） 約230分

512Mバイトの“ メモリースティックPRO ”
使用時

高画質（HQ） 約120分
標準（SP） 約220分
長時間1（LP1） 約490分
長時間2（LP2） 約490分

1Gバイトの“ メモリースティックPRO ”
使用時

高画質（HQ） 約250分
標準（SP） 約460分
長時間1（LP1） 約1000分
長時間2（LP2） 約1000分

映像信号

NTSCカラー、EIA標準方式

使用可能な記録メディア

“メモリースティック”、“マジックゲートメモリースティック”、“メモリースティックPRO”、“メモリースティック デュオ”、“マジックゲートメモリースティック デュオ”、“メモリースティックPRO デュオ”（ただし、“メモリースティック デュオ”、“マジックゲートメモリースティック デュオ”、および“メモリースティックPRO デュオ”を使用する際は“メモリースティックDuo”アダプターが必要です。）

受信チャンネル

VHF:1-12チャンネル、
UHF:13-62チャンネル

入出力端子

アンテナ入力

VHF/UHF1軸、75ΩF型コネクター

LINE（映像）入力

1系統、ピンジャック、
1Vp-p（75Ω不平衡）

LINE（音声）入力

1系統、ピンジャック（左右）、
372mVrms（47kΩ以上）

LINE（映像）出力

1系統、ピンジャック、
1Vp-p（75Ω不平衡）

LINE（音声）出力

1系統、ピンジャック（左右）、
372mVrms（10kΩ以下）

電源

付属ACパワーアダプター：DC5.2V（専用コネクタ）
（付属電源コードはAC100V用）

その他

消費電力

8.5W

待機消費電力

0.2W

時計方式

クォーツクロック　12時間表示

停電補償時間

1回　30分以内

許容動作温度

5℃～35℃

許容保存温度

-20℃～60℃

最大外形寸法（幅／高さ／奥行き）

約160×30×161.3（最厚部）mm
（最大突起部含まず）

質量

本体　約470g

パソコンに必要なシステム構成

付属のインストールCD-ROMに収録されているソフトウェアを使うには、以下のシステムのパソコンが必要です。

Windows 98 Second Edition

Windows Millennium Edition

Windows 2000 Professional

Windows XP Professional/Home Edition

仕様および外観は、改良の為予告なく変更することがありますがご了承ください。

商標について

- Sony、SONY、クリエ、CLIÉ、“ Memory Stick ”（“ メモリースティック ”）、MEMORY STICK™、“ Memory Stick Duo ”（“ メモリースティック デュオ ”）、MEMORY STICK DUO、“ Memory Stick PRO ”（“ メモリースティックPRO ”）、MEMORY STICK PRO、“ Memory Stick PRO Duo ”（“ メモリースティックPRO デュオ ”）、“ MagicGate ”（“ マジックゲート ”）、MAGICGATE、“ MagicGate Memory Stick ”（“ マジックゲートメモリースティック ”）、“ MagicGate Memory Stick Duo ”（“ マジックゲートメモリースティック デュオ ”）、は、ソニー株式会社の商標です。
- HotSync のロゴは、PalmSource, Inc. の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe® および Acrobat® はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許上の方法クレームおよびその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。リバースエンジニアリングまたは分解は禁止されています。本機をお使いになる前に、必ずソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

クリエホームページ

クリエを楽しく使っていただくための情報をご案内します。

● **http://www.sony.co.jp/CLIE/**

ネットコミュニケーション カスタマーリンク ホームページ

本取扱説明書の記載内容は2003年8月現在の情報です。
最新の対応機種などの情報は、下記のホームページをご参照ください。

● **http://www.nccl.sony.co.jp/**

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

使いかたのご相談、技術的なお問い合わせは
ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ
● **0466-30-3080**

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは
ソニーカスタマー専用デスクへ
● **0466-38-1410**

お問い合わせの前に、本取扱説明書および上記ホームページをご覧ください。

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC (揮発性有機化合物) ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan